

(財)大阪科学技術センター「住宅産業フォーラム21」

平成19年度 公開シンポジウム

地震を知って 震災に備える

参加無料
定員200名

開催日時 平成**20**年**2**月**26**日(火曜日)
13:00~17:00

開催場所 (財)大阪科学技術センター 8F 中・小ホール

主催 (財)大阪科学技術センター「住宅産業フォーラム21」

住まいの安全の大切さを痛烈に教えてくれた阪神・淡路大震災から13年が経過しました。耐震性能は飛躍的に進歩している一方で、建築・住宅産業界は耐震強度偽装事件、耐火性能偽装事件などの激震が続いています。

また、今後東南海・南海地震等が予想されるなか、建築物の強さだけに注意を払うと、日常生活の便利さや豊かさが犠牲になってしまいます。問題はそのバランスのとり方だと思われそうですが、それがなかなか難しいところです。

今回開催します公開シンポジウムでは、地震のことをもう少し詳しく知ること、その地震によってどのような現象が起こるのかを理解すること、そして、我々のライフラインは地震時にも適切に維持され、破損した場合にも効率的に復旧されるのかを確認することを中心に、住宅・建築の強さと快適性のバランスをどのようにとっていけばよいのかを、住宅産業フォーラム21のメンバーの枠を超えて、多くの方々と考え、議論したいと思います。皆様、ふるってご参加ください。

	時 間	プログラム	内 容
	13:00~13:10 (10分)	開会の挨拶 主旨説明	京都大学名誉教授 巽 和夫氏 (住宅産業フォーラム21・座長)
第 一 部	13:10~14:10 (60分)	基調講演	「地震を知って震災に備える」 尾池 和夫 京都大学総長
	14:10~14:40 (30分)	質疑応答	
	14:40~14:50 (10分)	休 憩	
第 二 部	14:50~16:50 (120分)	パネル ディスカッション	「震災に備える」 コーディネーター：古阪秀三氏 京都大学大学院准教授 パネラー：行政の防災計画者 電気・ガス等のライフラインの維持管理者 戸建て・集合住宅の供給者
	16:50~17:00 (10分)	まとめ 閉会の挨拶	

お申込要項

申込締め切り

平成20年2月19日（火）

お申し込み

- ◇参加ご希望の方は、会社・団体名、所属・役職名、氏名等をご記入の上、下記参加申し込み先までFAX、電子メールでお申し込み下さい。
- ◇参加証は発行いたしません。
- ◇なお誠に勝手ながら、定員（200名）になり次第、申し込みを締め切らせて頂きます。

お申し込み先 お問い合わせ先

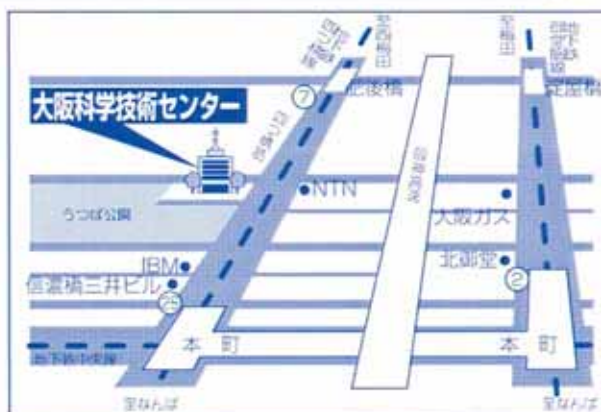
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
財団法人 大阪科学技術センター 技術情報振興部 宮下、鳥袋
TEL：06-6443-5320 FAX：06-6443-5319
電子メール：shima@ostec.or.jp

場 所

財団法人 大阪科学技術センター 8F 中・小ホール
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
TEL：06-6443-5320

交通のご案内

- 大阪方面・なんば方面より
地下鉄四つ橋線本町駅下車28番出口
北へ徒歩5分
- 新大阪方面より
地下鉄御堂筋線本町駅下車2番出口
西へ徒歩7分



送信先 FAX: 06-6443-5319 鳥袋行
公開シンポジウム 参加申込書

(複数お申し込みの場合はコピーをしてお使い下さい)

会社/団体名			
ご所属・ご役職		ふりがな	
		お名前	
ご住所	〒	(勤務先・自宅)	
TEL		FAX	
E-mail			

参加申込書に記入された個人情報は、本件に関わるご案内・連絡等に使用させていただきます。また、当財団の関連する講演会・イベント等のご案内に使用させていただくことがあります。お断りのお申し出がない場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。なお、ご本人の了解なしに、第三者へ提供したり、預託することはありません。